

中宮中だより

No. 3

平成30年(2018年)6月1日
枚方市立中宮中学校
校長 鶴島 茂樹

充実の修学旅行



～修学旅行行程～

- 1日目 学校出発→富士川ラフティング→各宿舎到着(山梨県富士河口湖町)
→学年レクリエーション
- 2日目 各宿舎出発→青木ヶ原樹海(洞窟・樹海体験)→富士山5合目(散策・お土産購入)
→各宿舎着→ミーティング
- 3日目 各宿舎出発→ほうとう作り体験・昼食→学校着

5月23日(水)～25日(金)、3年生は修学旅行に行ってきました。出発前、私は挨拶のなかで、「自分だけが楽しい修学旅行ではなく、みんなが楽しい修学旅行にしよう!そして、三日後、みんなが元気で、笑顔で帰って来よう!」ということをお話しました。

しかし、そんなお話も不要でした。みなさんは、しっかりルールを守り、それぞれの班やクラスを大切に、すばらしい修学旅行を創り上げることが出来たと思います。

全力で楽しんだラフティング。学年レクで見せたすばらしいパワー。

二日目は、樹海体験、富士山5合目と、充実した1日。みんなしっかり集団行動が出来たと思います。そしてどのクラスでも実施することの出来たミーティング・・・

3日目で疲れているにもかかわらず真剣に取り組んだ「ほうとうづくり」・・・どれもこれも、みなさん一人ひとりが、主体的に取り組んだ成果だと思います。

○2年生は校外学習(コリアタウン)へ

5月24日(木)、2年生は校外学習でコリアタウンへ行きました。ルールを守り、しっかりと班行動が出来たと聞いています。

そして、もうひとつ大切なことは、「コリアタウン」で何を感じ、何を学んだのかということです。

朝鮮半島と日本は古来から深い関係があります。多くの文化が、朝鮮半島を経由して日本に伝えられてきたという歴史がある一方、様々な不幸な歴史もありました。

日本によるアジア侵略のなかで、朝鮮・韓国の人が日本に渡り(あるいは連れてこられ)現在も多くの方が、在日韓国・朝鮮人として、日本で暮らしています。なかでも大阪は、みなさんが訪問した生野区を中心に、日本で一番多くの韓国・朝鮮の方が、日本人と共に生活しています。

そういった人たちやその文化に触れ、「共生」の大切さを知り、戦争や平和、人権について考えるきっかけとしてほしいと思います。

○1年生も校外学習(万博公園～民族学博物館～ニフレル)

1年生も班行動でウォークラリーをしました。全体としてはしっかりと行動出来たと聞いています。しかし、ほんの少しですが、反省すべきところもあったようです。

言うまでもなく、「校外学習」は「学習」です。観光でもお遊びでもありません。ふだんの教室での授業を、校外で実施するという事です。あくまでも学校生活の延長です。そのことをあえてここで言うおきたいと思います。

でも、失敗は成功のもと。失敗がなければ進歩もありません、大切なことは、同じ失敗を繰り返さないということです。

<思い出作りのために行事はあるのではない!>

修学旅行や校外学習が、本当に「成功」だったかどうか、それはこれからの毎日で明らかになります。班行動が出来たことが本当ならば、例えば毎日の清掃活動にも当然つながるはずで、

あの「自分を語る」クラスミーティングが本物であったなら、この先、クラスのなかで人を傷つけたり嫌な思いをさせることなど、起こるはずがありません。

みんなが意識をしてください。行事は次につながってこそ本物です。みなさんのさらなる成長に期待します。

そして体育祭!!その先へとつなげるために、全力で取り組みましょう!!